

第56回施政方針質疑一覧表

29. 3. 3

順位	氏名	項目	要旨	答弁
1	浅田康子 【一問一答】	西脇ファッ ション都市 構想につい て (P.6)	産地企業に就職された11名の若手デザイナーの活躍の状況と、平成29年度にはどのような展開を考えているのか。	市長
			平成29年度、地元企業への就職予定者はあるのか。	
			コワーキングスペースの利用方法は。	
		起業・創業支援について (P.8)	地域資源を生かした新産業の育成とあるが、地域資源とは具体的にどのようなものをいうのか。また、それを生かした新産業の育成とは。	
		北播磨広域定住自立圏における広域創業セミナーの必要性とその内容は。		
農業では、地域食材である金ゴマから発信する魅力とは。				
		酒蔵の復活とあるが、取組状況は。		
2	村岡栄紀 【一問一答】	「住みやす さの復活」	地域医療について (地域医療の圏域とは。) (この地域にふさわしい医療体制とは。) (地域包括ケア病棟の効果的な運用とは。)	市長
		「そのほか の主要な取 組」	高齢者福祉・介護保険事業について 在宅医療・介護連携推進事業について (地域包括支援センター及び西脇市在宅医療・介護連携センターのそれぞれの位置づけと、役割とは。) (介護予防のサービスの中で、訪問介護と通所介護が介護予防・日常生活支援総合事業に移行する意義とは。) (第7期高齢者安心プランの方向性は。)	
3	岡崎義樹 【一問一答】	次代に向け た重点的な 取組の中の 子育て支援 の更なる充 実・強化に ついて	産後においても、新たに退院後の母子に対する産後ケア事業を実施し、必要な方に対し心身のケアを提供する。 (新規事業である産後ケア事業の内容とは。) (なぜ重要ととらえたのか。)	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			<p>教育の復活について 特別支援学級へのタブレット型パソコンや液晶テレビの導入など、障害のある子どもたちも共に学べるインクルーシブ教育への対応を進める。 (ICT機器等の導入と教育的な支援の必要性とは。) (共に学べる共生社会実現に向けての課題とは。) (インクルーシブ教育に必要な要件とは。)</p>	市長
4	林 晴信 【一問一答】		<p>施政方針演説の中でも、「教育」や「子ども」「子育て」というキーワードが随所に出てくるが、平成29年度予算において、子育て支援や教育など「子ども関連予算」の総合計が一般会計予算総額に占める割合はどの程度か？併せて、前年度や前々年度との経年変化を問う。</p> <p>イチゴを本市のブランド農産物として確立できるよう特産化に向けた取組も進めていくとのことだが、具体的にどのような取組を進めていくのか？</p> <p>小中学校の英語教育に力を入れることを力説しているが、教える側のスキルアップはどうか？英語教諭のスキルアップ研修やTOEIC受験の必要性は考えないのか？</p> <p>総合計画や立地適正化計画等々たくさんの計画策定を予定しているが、市民から広く意見を求めて計画に反映する手法について、全国で広まってきている無作為抽出制による市民委員制度などは考えないか？またそこから派生する公募委員登録制度などは考えていないのか？</p>	市長
5	東野敏弘 【一問一答】	「次代に向けた重点的な取組」について	<p>市庁舎及び市民交流施設の整備について (P. 3) (市庁舎・市民交流施設の整備に当たって、時間的制約がある中で、市民や関係団体の具体的なニーズをどのように集約していくのか？)</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			<p>子育て支援の更なる充実・強化について (P. 4)</p> <p>①子育てにかかる経済的負担の軽減について (子育てにかかる経済的負担を大きく軽減するとあるが、この施策は西脇市内に在住するすべての子育て世帯を対象としているのか?)</p> <p>②「子育て世代包括支援センター」について (今年度設置する「子育て世代包括支援センター」の果たすべき役割は大変大きいと思われるが、庁舎内の連携をどのようにとるのか?)</p>	市長
6	坂部武美 【一問一答】	<p>新規産業導入に係る空き地等の民間未利用地の活用について (P. 8)</p> <p>英語検定の受験料負担について (P. 10)</p> <p>コンパクトシティ化を目指す立地適正化計画について (P. 16)</p>	<p>①民間未利用地の調査は進んでいるのか</p> <p>②市が持っている未利用地の活用は</p> <p>③どのような企業に来ていただきたいのか</p> <p>④取得要件面積変更の検討は</p> <p>①西脇の学力で英語力は劣っているのか</p> <p>②英語検定の受験料を補助する理由は</p> <p>③英語検定以外の受験料負担は検討しなかったのか</p> <p>①立地適正化計画と都市計画マスタープランの整合性について</p> <p>②小さな拠点整備も立地適正化計画に盛り込むのか</p> <p>③小さな拠点づくりに地域自治協議会の役割を盛り込むのか</p>	市長
7	村井正信 【一問一答】		<p>財政調整基金の取り崩しについて (P. 17)</p> <p>(「一般会計においては財政調整基金を12億6千万円取り崩した」とある。財政調整基金の取り崩しは、平成19年度から見ると20年度に1億5千万円取り崩して以降、27年度まではなく28年度当初予算では9億9千万円で、3月補正で4億3,201万円となっている。そして29年度は12億6千万円を取り崩す予定である。財政上の危機の始まりとも考えられるが、市長の取り崩しに対する考えを聞く。)</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
8	寺北建樹 【総括】		「西脇が元気になってきたという手応えを感じている」というが、具体的な事象、数値を聞く。(P.2)	市長
			「変わるリスク」とは何か。(P.3)	
			「山田錦の栽培面積の維持・増進と生産者の栽培意欲の向上と酒蔵の復活はイコールなのか。(P.8)	
			都市計画道路和布郷瀬線(南北道路)の進捗状況は。(P.12)	
			地域自治協議会モデル事業の内容について。 (P.17)	